

平成29年12月16日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成29年10月～12月期実績、平成30年1月～3月期見通し)

《1》 調査時点 平成29年12月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
134企業 (回答率89%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	25	2	2	2	2	9	10	8	8	4	3	25
建設業	26	2	2	3	3	13	13	5	5	3	3	26
小売業	36	10	7	3	2	12	10	9	9	2	2	30
飲食業	20	6	7	2	2	5	5	6	6	1	0	20
宿泊業	22	8	6	6	4	8	5	0	0	0	0	15
サービス業	21	2	2	1	1	12	9	3	3	3	3	18
合計	150	30	26	17	14	59	52	31	31	13	11	134

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の人数 ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後の取組み
⑨日高 I C 開通による影響 ⑩日高 I C 開通による意見 ⑪自由意見

【平成29年10～12月期実績】

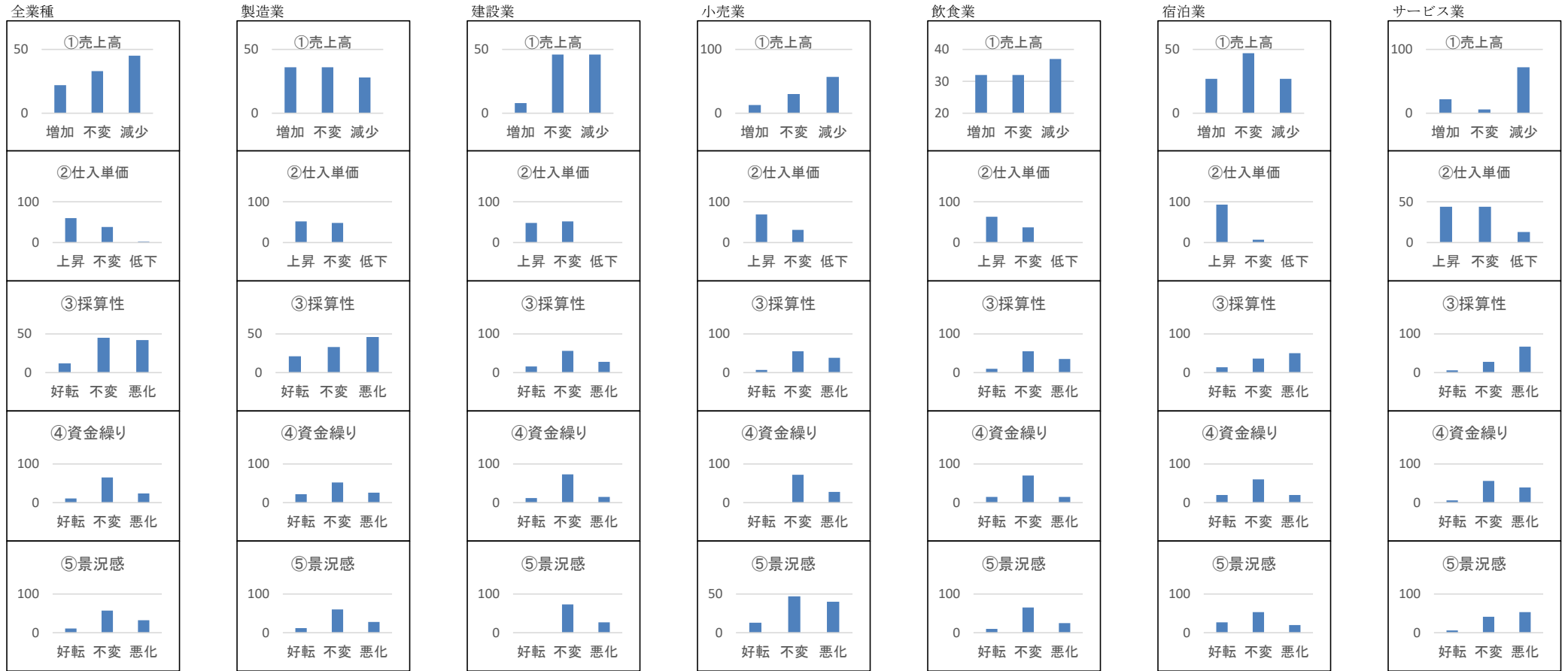
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲→24)▲17(前期差7ポイント増)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別売上高DIは、製造業、飲食業、サービス業が上昇し、建設業、小売業、宿泊業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期41→)53(前期差12ポイント増)となりプラス幅が拡大した。
	業種別仕入単価DIは、製造業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業、小売業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲35→)▲31(前期差4ポイント増)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別採算性DIは、建設業、小売業、サービス業が上昇し、飲食業が横ばいで、製造業、宿泊業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲20→)▲12となり(前期差8ポイント増)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別資金繰りDIは、製造業、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が上昇し、飲食業が横ばい。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲40→)▲22(前期差18ポイント増)となりマイナス幅が縮小した。
	業種別の景況感DIは、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇した。

【平成30年1～3月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲21となり4ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、建設業、小売業、サービス業が上昇し、製造業、飲食業、宿泊業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、55となり2ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、製造業、建設業、宿泊業が上昇し、小売業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲31となり横ばいの見通し。
	業種別採算性DIは、小売業、宿泊業、サービス業が上昇し、製造業が横ばいで、建設業、飲食業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲18となり6ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別資金繰りDIは、建設業、小売業が上昇し、製造業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲21となり1ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別の景況感DIは、建設業、小売業、飲食業、サービス業が上昇し、製造業、宿泊業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成28年10月～12月）と比べた今期（平成29年10月～12月）の状況



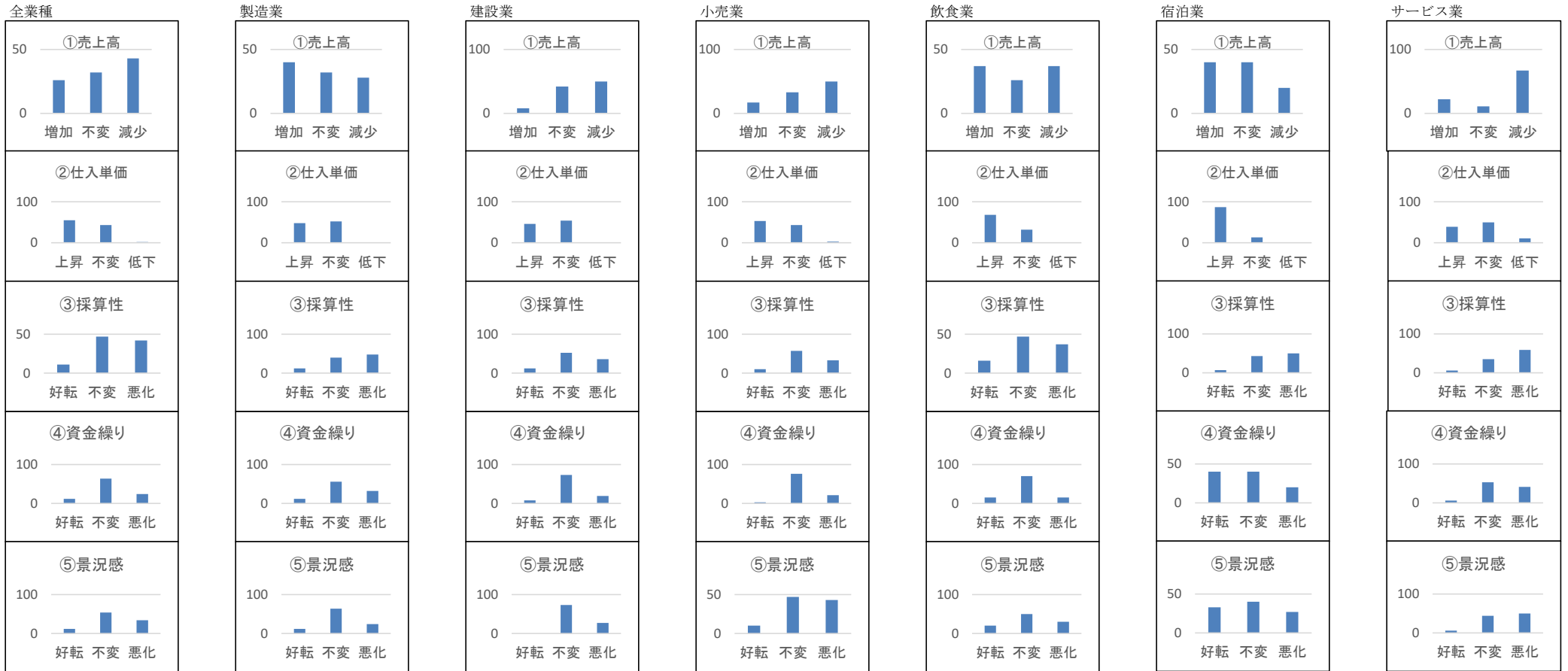
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 23	8	▲ 38	▲ 44	▲ 5	0	▲ 50
仕入単価	58	52	48	69	63	93	31
採算性	▲ 30	▲ 25	▲ 12	▲ 31	▲ 25	▲ 36	▲ 61
資金繰り	▲ 13	▲ 4	▲ 3	▲ 28	0	0	▲ 33
景況感	▲ 21	▲ 16	▲ 27	▲ 27	▲ 15	7	▲ 47

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成29年7月～9月）と比べた今期（平成29年10月～12月）の状況



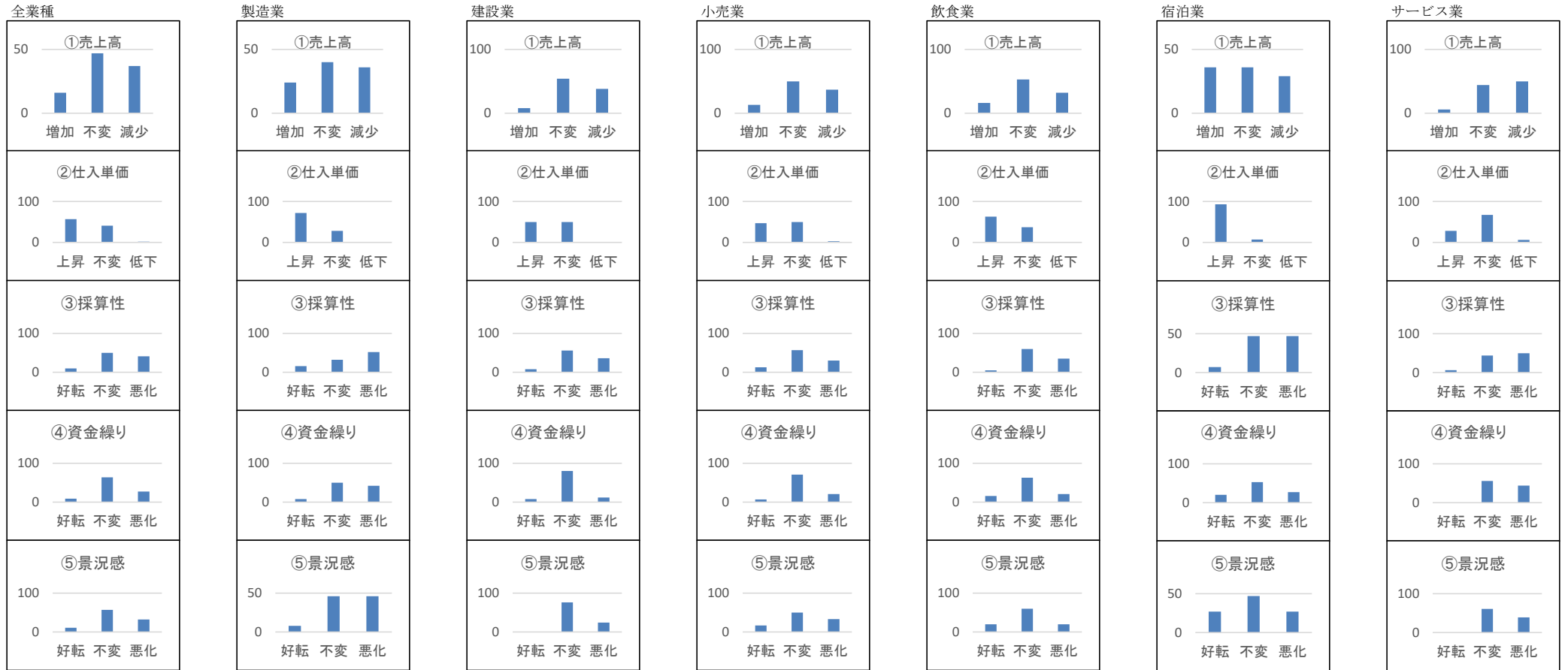
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 17	12	▲ 42	▲ 33	0	20	▲ 45
仕入単価	53	48	46	50	68	87	28
採算性	▲ 31	▲ 36	▲ 24	▲ 23	▲ 21	▲ 43	▲ 53
資金繰り	▲ 12	▲ 20	▲ 11	▲ 18	0	20	▲ 35
景況感	▲ 22	▲ 12	▲ 27	▲ 33	▲ 10	6	▲ 44

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成29年10月～12月）と比べた来期（平成30年1月～3月）の見通し

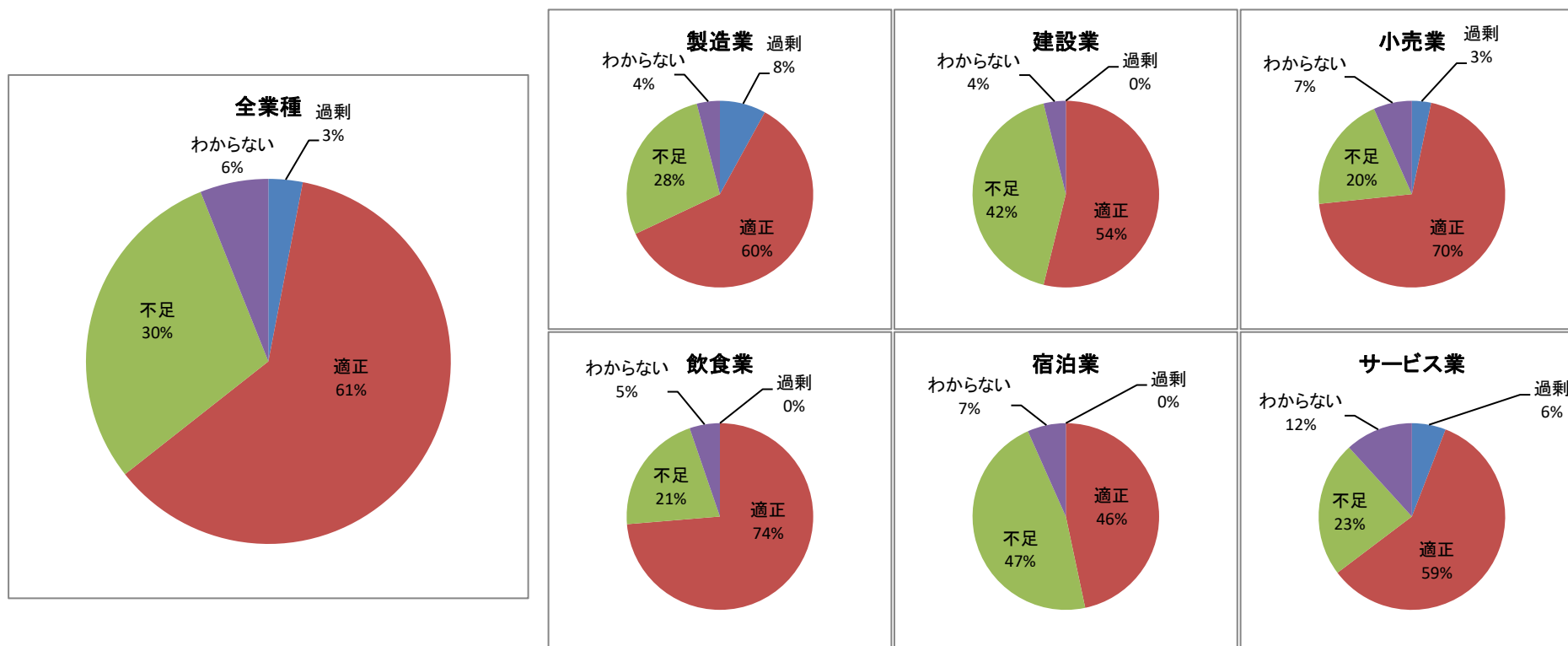


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 21	▲ 12	▲ 30	▲ 24	▲ 16	7	▲ 44
仕入単価	55	72	50	44	63	93	22
採算性	▲ 31	▲ 36	▲ 28	▲ 17	▲ 30	▲ 40	▲ 44
資金繰り	▲ 18	▲ 34	▲ 4	▲ 14	▲ 5	▲ 7	▲ 44
景況感	▲ 21	▲ 38	▲ 24	▲ 16	0	0	▲ 39

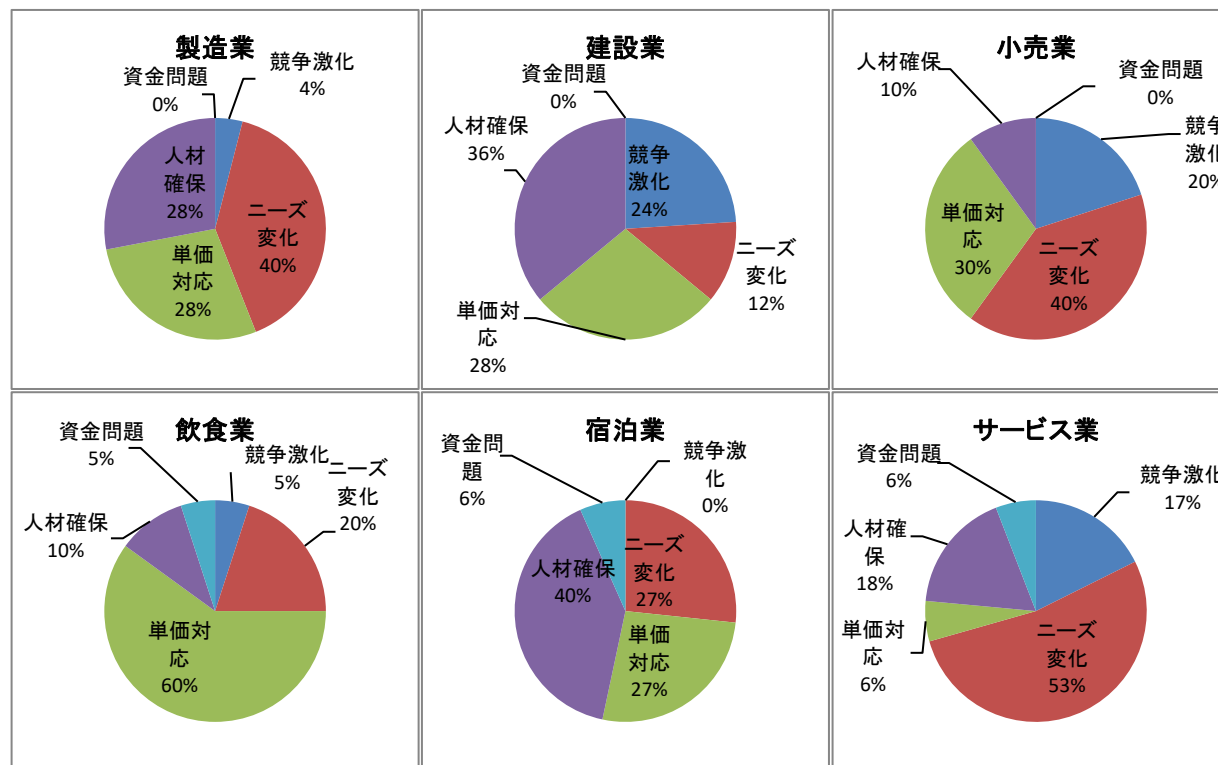
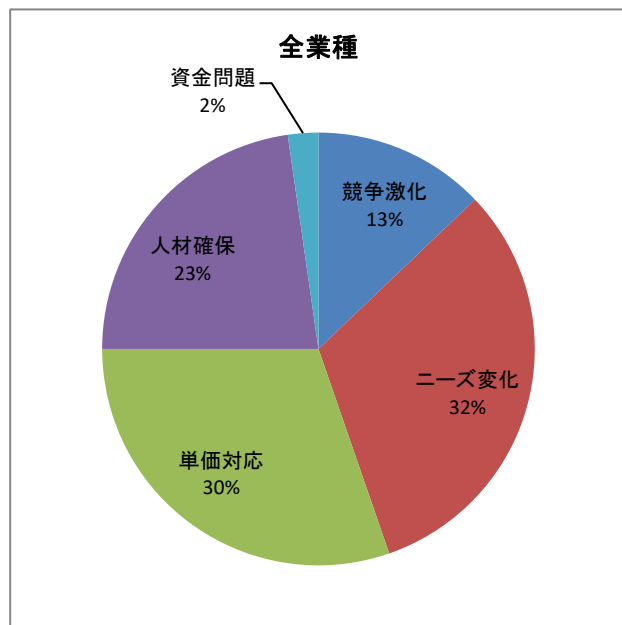
(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



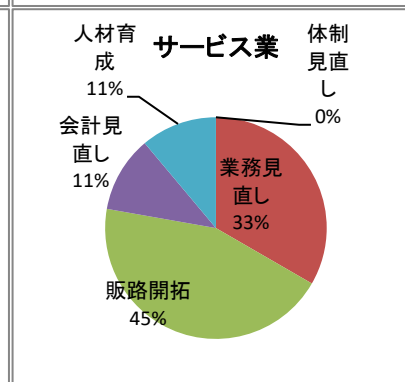
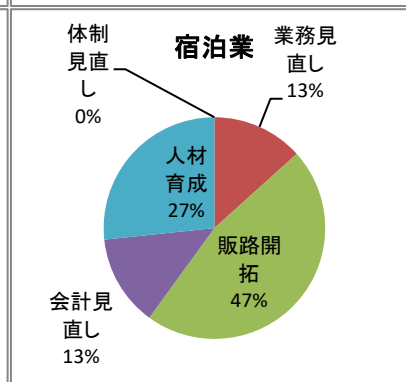
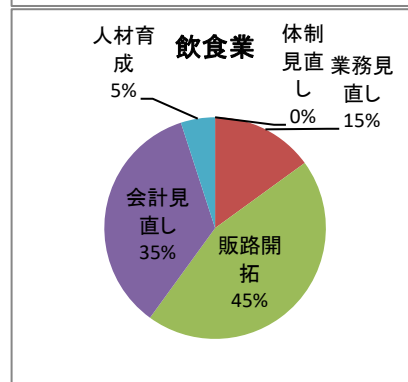
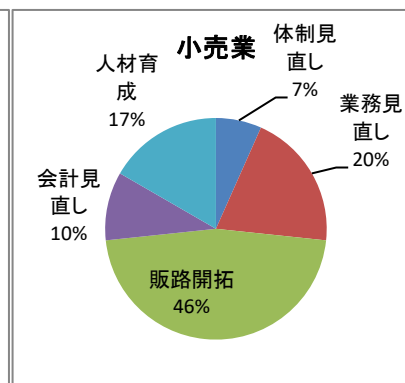
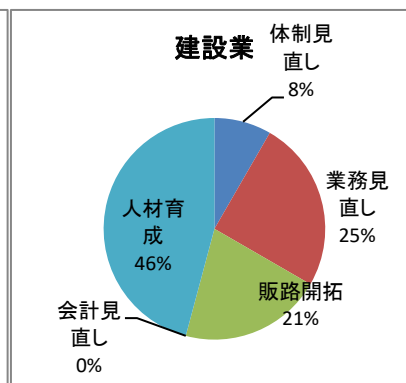
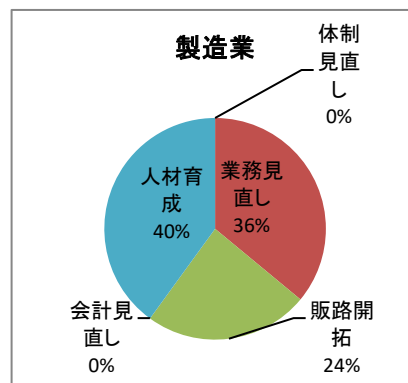
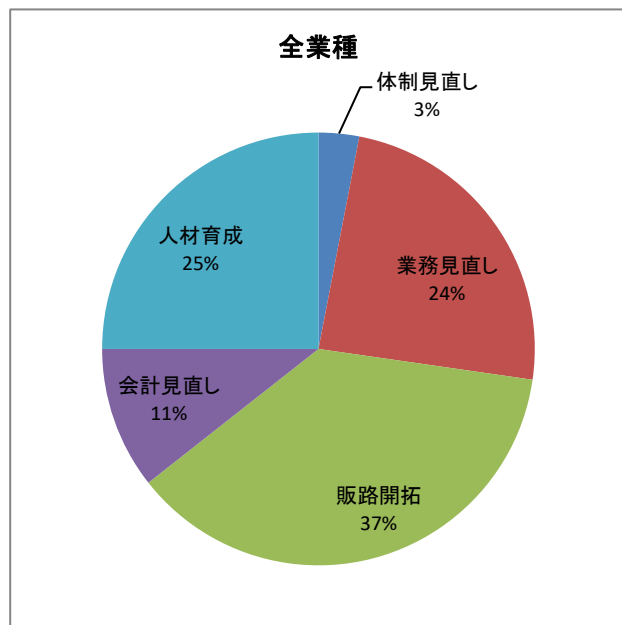
従業員の人数 (件数)	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
過剰	4	3.0%	2	8.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%
適正	81	61.4%	15	60.0%	14	53.8%	21	70.0%	14	73.7%	7	46.7%	10	58.8%
不足	39	29.5%	7	28.0%	11	42.3%	6	20.0%	4	21.1%	7	46.7%	4	23.5%
わからない	8	6.1%	1	4.0%	1	3.8%	2	6.7%	1	5.3%	1	6.7%	2	11.8%
合計	132		25		26		30		19		15		17	

【5】直面している経営上の問題点について



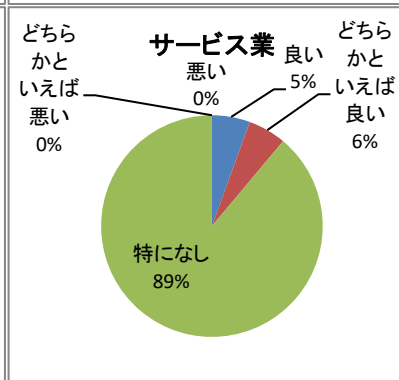
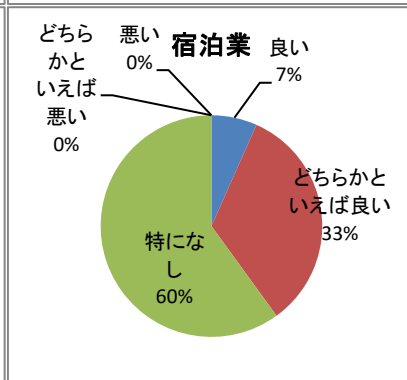
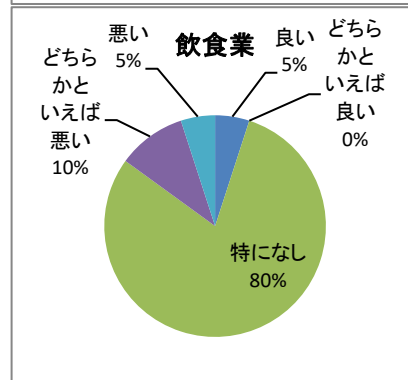
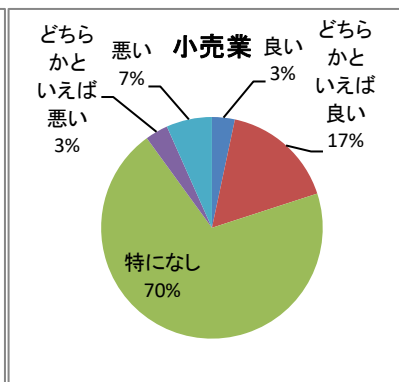
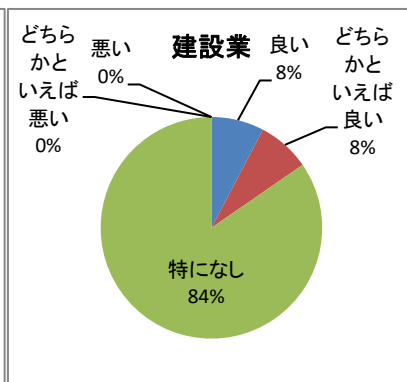
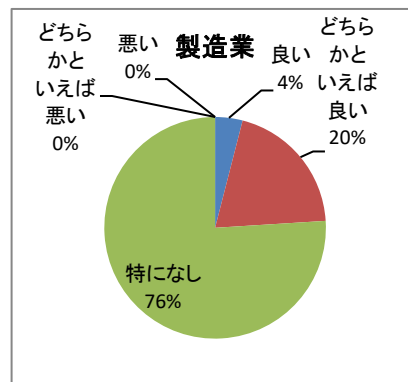
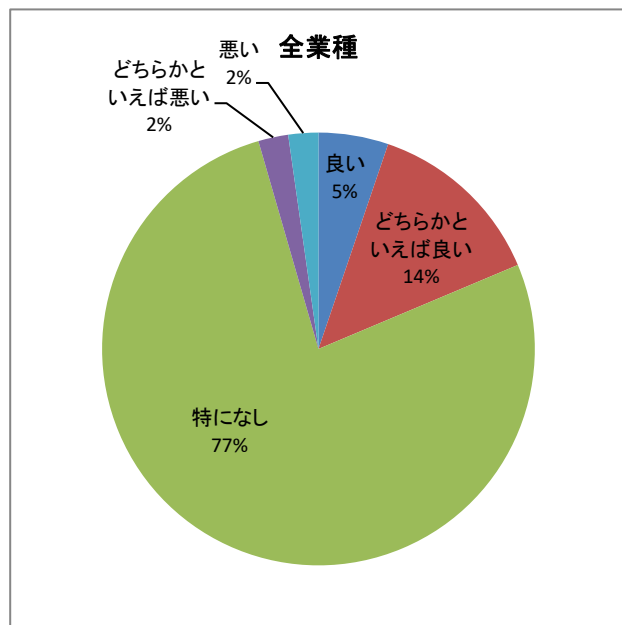
直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	17	12.9%	1	4.0%	6	24.0%	6	20.0%	1	5.0%	0	0.0%	3	17.6%	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	42	31.8%	10	40.0%	3	12.0%	12	40.0%	4	20.0%	4	26.7%	9	52.9%	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	40	30.3%	7	28.0%	7	28.0%	9	30.0%	12	60.0%	4	26.7%	1	5.9%	単価対応
必要な人材の雇用確保	30	22.7%	7	28.0%	9	36.0%	3	10.0%	2	10.0%	6	40.0%	3	17.6%	人材確保
事業資金の借入難	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	1	6.7%	1	5.9%	資金問題
合計	132		25		25		30		20		15		17		

【6】今後、取り組んでいきたいこと



今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
就業規則、労務管理体制の見直し	4	3.0%	0	0.0%	2	8.3%	2	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	体制見直し
業務の効率化、仕事の見える化	32	24.2%	9	36.0%	6	25.0%	6	20.0%	3	15.0%	2	13.3%	6	33.3%	業務見直し
販路開拓（新規市場開拓・海外展開等）	49	37.1%	6	24.0%	5	20.8%	14	46.7%	9	45.0%	7	46.7%	8	44.4%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	14	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	10.0%	7	35.0%	2	13.3%	2	11.1%	会計見直し
人材育成、社員教育	33	25.0%	10	40.0%	11	45.8%	5	16.7%	1	5.0%	4	26.7%	2	11.1%	人材育成
合計	132		25		24		30		20		15		18		

【7】日高インターチェンジ開通による、事業への影響はありましたか？



日高IC開通による事業への影響	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
良い影響があった	7	5.2%	1	4.0%	2	7.7%	1	3.3%	1	5.0%	1	6.7%	1	5.6%
どちらかといえば、良い影響があった	18	13.4%	5	20.0%	2	7.7%	5	16.7%	0	0.0%	5	33.3%	1	5.6%
特になかった	103	76.9%	19	76.0%	22	84.6%	21	70.0%	16	80.0%	9	60.0%	16	88.9%
どちらかといえば、悪い影響があった	3	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
悪い影響があった	3	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	134		25		26		30		20		15		18	

良い
どちらかといえば良い
特になし
どちらかといえば悪い
悪い

【8】日高インターチェンジ開通で、どのような影響がありましたか？

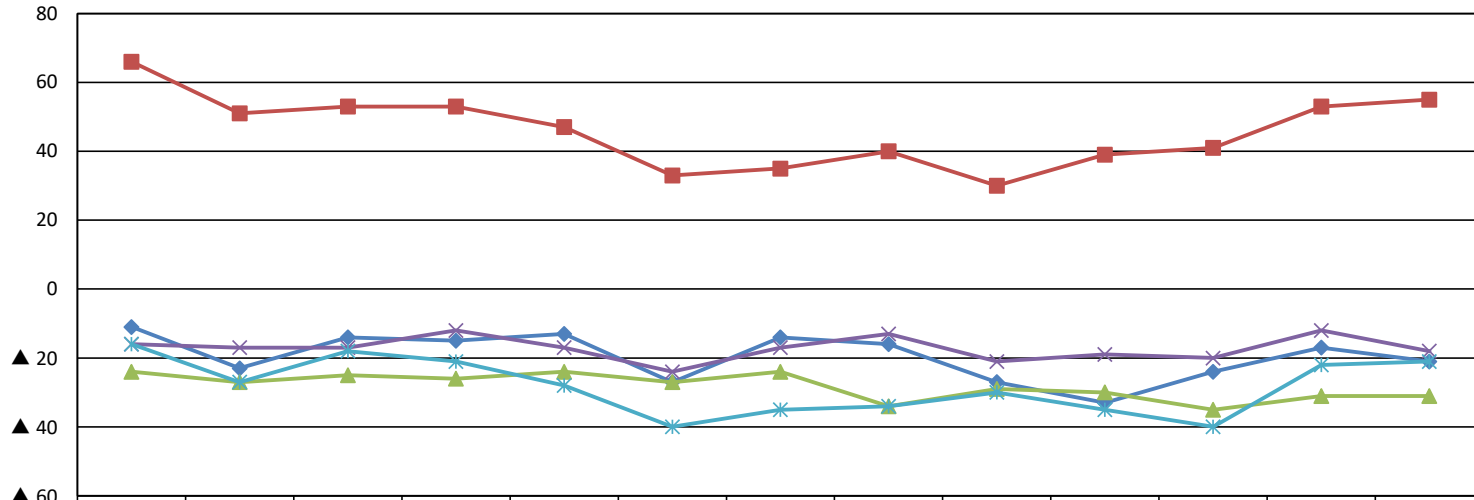
1	製造業	時間短縮になった（日高）
2		仕入れ先、客先が便利になったと喜んでいきます（日高）
3		交通の便がよくなり、南但馬地区への移動時間が短縮された。特に、高柳地域へのアクセスがよくなり、大屋町、関宮地区へ行きやすくなった（日高）
4		降りたのはいいが、どうやって出石へたどり着けばいいのかの質問が多い（出石）
5	建設業	八鹿へ行くのが近くなった（竹野）
6		無料区間で現場への移動が便利になりました（日高）
7		仕事量の増加（日高）
8	小売業	高速走行の機会が増え、近隣のお客様の安全意識が向上した。小売業なので、地域外から来られる方が多くなるのは好材料（日高）
9		出張移動時間の短縮（日高）
10		店舗間の移動時間が少し短縮できた（出石）
11		国道426の交通量が減った（但東）
12	飲食業	和田山方面のお客が増えた（日高）
13		客数減（出石）
14		便利になった反面、城崎帰りの出石への立ち寄りが減ったように聞いている（出石）
15	宿泊業	既存のお客様が来られやすくなった。新規のお客様も取り込めるかと思ったが、そこまでの集客には繋がっていない。宣伝不足だろうか（日高）
16	サービス業	自社近くにICが出来た為、それぞれの観光地にスムーズに行け、その分観光地での時間がこれまでよりも少し長く設定出来る様になった（日高）
17		インターチェンジ関係の仕事の増加（日高）
18		開通により城崎へのアクセスがそちらよりになったと感じる（但東）

【9】自由コメント

1	新規取引が増加に伴い売り上げは上昇しましたが、既存顧客の売り上げは同時期横ばいです（製造業）
2	今後の人手不足が心配（製造業）

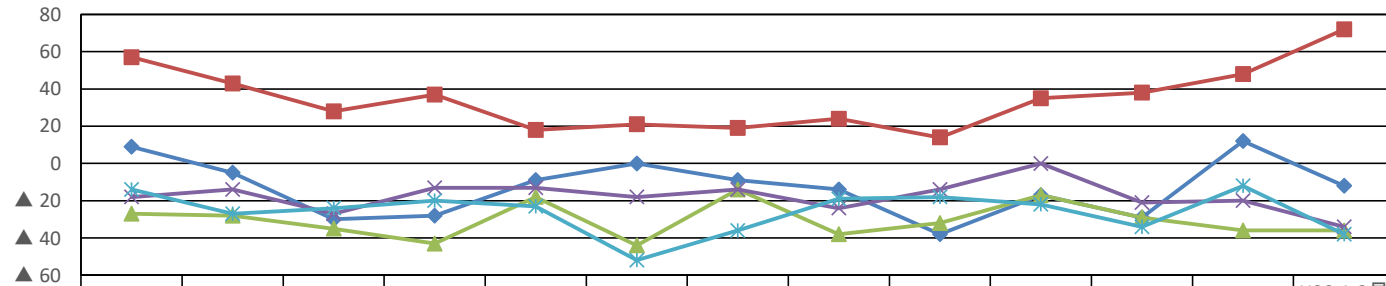
豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

全業種DI推移



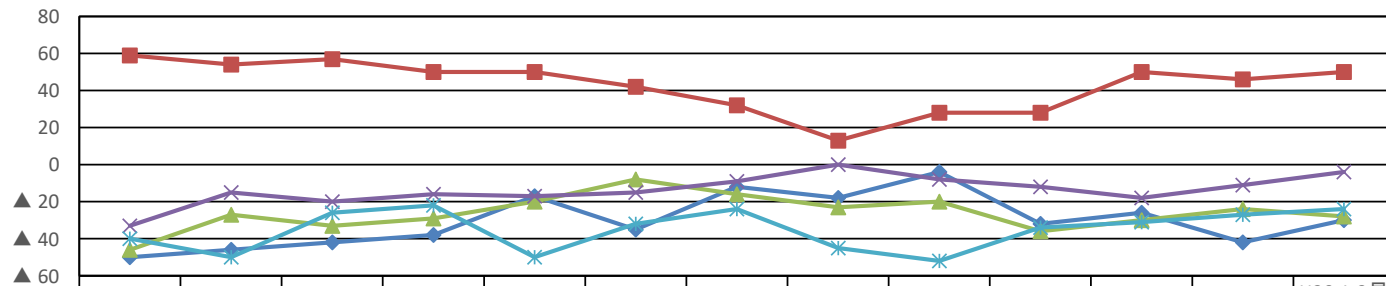
	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3見込み
売上高	▲ 11	▲ 23	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 27	▲ 14	▲ 16	▲ 27	▲ 33	▲ 24	▲ 17	▲ 21
仕入単価	66	51	53	53	47	33	35	40	30	39	41	53	55
採算性	▲ 24	▲ 27	▲ 25	▲ 26	▲ 24	▲ 27	▲ 24	▲ 34	▲ 29	▲ 30	▲ 35	▲ 31	▲ 31
資金繰り	▲ 16	▲ 17	▲ 17	▲ 12	▲ 17	▲ 24	▲ 17	▲ 13	▲ 21	▲ 19	▲ 20	▲ 12	▲ 18
景況感	▲ 16	▲ 27	▲ 18	▲ 21	▲ 28	▲ 40	▲ 35	▲ 34	▲ 30	▲ 35	▲ 40	▲ 22	▲ 21

製造業DI推移



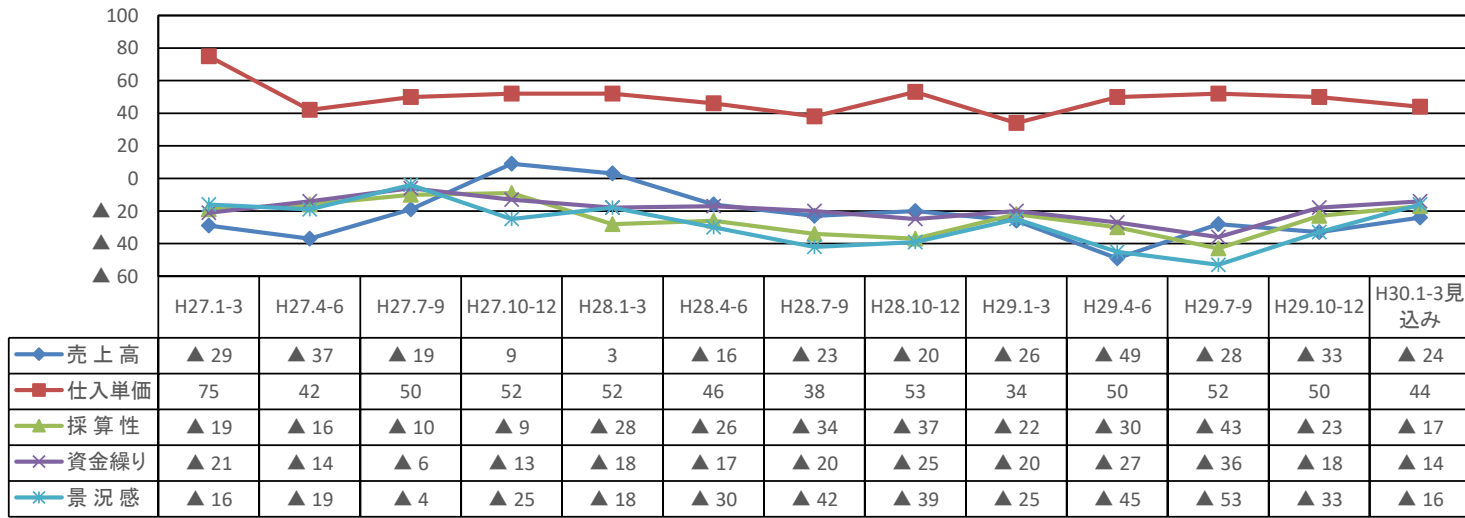
	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3見込み
● 売上高	9	▲ 5	▲ 30	▲ 28	▲ 9	0	-9	▲ 14	▲ 38	▲ 17	▲ 29	12	▲ 12
■ 仕入単価	57	43	28	37	18	21	19	24	14	35	38	48	72
▲ 採算性	▲ 27	▲ 28	▲ 35	▲ 43	▲ 18	▲ 44	▲ 14	▲ 38	▲ 32	▲ 17	▲ 29	▲ 36	▲ 36
× 資金繰り	▲ 18	▲ 14	▲ 27	▲ 13	▲ 13	▲ 18	▲ 14	▲ 24	▲ 14	0	▲ 21	▲ 20	▲ 34
✧ 景況感	▲ 14	▲ 27	▲ 24	▲ 20	▲ 23	▲ 52	▲ 36	▲ 19	▲ 18	▲ 22	▲ 34	▲ 12	▲ 38

建設業DI推移

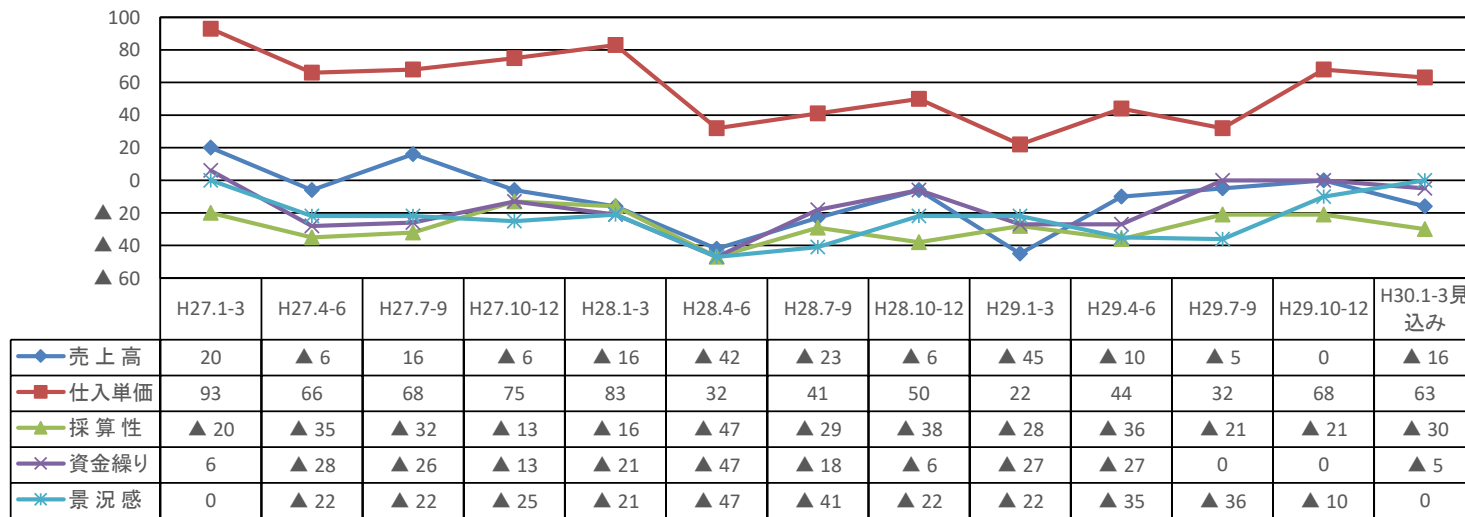


	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3見込み
● 売上高	▲ 50	▲ 46	▲ 42	▲ 38	▲ 17	▲ 35	▲ 12	▲ 18	▲ 4	▲ 32	▲ 26	▲ 42	▲ 30
■ 仕入単価	59	54	57	50	50	42	32	13	28	28	50	46	50
▲ 採算性	▲ 46	▲ 27	▲ 33	▲ 29	▲ 20	▲ 8	▲ 16	▲ 23	▲ 20	▲ 36	▲ 30	▲ 24	▲ 28
× 資金繰り	▲ 33	▲ 15	▲ 20	▲ 16	▲ 17	▲ 15	▲ 9	0	▲ 8	▲ 12	▲ 18	▲ 11	▲ 4
✧ 景況感	▲ 40	▲ 50	▲ 26	▲ 22	▲ 50	▲ 32	▲ 24	▲ 45	▲ 52	▲ 34	▲ 31	▲ 27	▲ 24

小売業DI推移



飲食業DI推移



宿泊業DI推移



サービス業DI推移

